

むかい＊いきもの研究所

田んぼや草原、街中の公園など、身近な環境での自然観察会や、自然のものを使った物作りワークショップを通して、生きものや自然環境について、深く楽しく学んでいただく活動をしています



<活動実績の概要>

仙台近隣を中心に、年間80回程度の自然体験イベント＊を実施

参加人数：年間のべ700名程度＊（※主催、共催、依頼、立ち寄り型ワークショップ、出前授業を含む）

<おもな活動拠点>

仙台農業園芸センター

毎月2回の生きもの観察会
マルシェでのワークショップ

（観察会の例）

- ・田んぼの水生動物
- ・草原の陸生動物
- ・冬の渡り鳥



仙台市内の市民センター

生きもの観察会や物作りワークショップを実施



すずめ農園

5月から11月まで月1回
田んぼの生きもの観察
会や調査イベントを実施

（観察会の例）

- ・田んぼの水生動物
- ・田んぼ周りの陸生動物
- ・コオイムシ調査



小学校・保育園等、教育機関

校庭や隣接した公園で行う出前授業

- 宮城野小学校：学校の池はなぜ濁る？
- 生田小学校：名取川の学習
- 石巻市北上小学校：田んぼの生きもの調査
- 小鶴すいせんこども園：冬の渡り鳥
- 太子堂すいせんこども園：園庭の草花観察
- ろりぼっくす学園出花園：公園の生きもの観察など

<体験イベントの内容>

田んぼの生きもの観察

田んぼの水の中の生きもの観察を通して、動物の種名や農業生態系について学びます
採集した生きものは室内で種類を調べます



渡り鳥観察

カモやハクチョウなど、冬の渡り鳥の観察を通して、日本の水田の役割について学ぶ観察会です



草原の陸生動物観察

バッタやトンボ、カマキリなど秋の動物の観察を通して、動物の種名や暮らしについて学びます
採集した生きものは室内で種類を調べます



押し花アートワークショップ

その季節、その場所で見られる草花の押し花を使った、物作りワークショップです



<私たちにできること>

○ 生きもの観察ツールの作成

初めて生きものを観察される方も無理なく使える、自然観察用のオリジナルツールを作ることができます
例) 手乗り顕微鏡、コウモリの声を探るツール、動物の声探索ツールなど

○ 自然観察会の企画・提案、実施

場所や参加される方の年齢層、観察したい生きものなど、お客さまのご要望に合わせて、実施できる自然観察会を企画・提案し、会を実際に行うことができます

○ オリジナルの自然観察資料の作成

生きものの特徴を一つ一つ確認しながら、対話形式で種類を調べることができる資料を、ご希望の場所で見られる生きものに合わせて作成することができます

○ 動植物の専門的な調査

共生サイト申請などに必要な、動植物の調査を行うことができます

○ モニタリング手法の提案

お客さまご自身で行えるモニタリングの手法を、提案することができます